

平成19年度 第11回規制改革会議 議事録

1. 平成19年12月25日（火）9:00～9:12

2. 場所：永田町合同庁舎1階第1共用会議室

3. 出席者

（委員）草刈隆郎議長、八田達夫議長代理、安念潤司、翁百合、木場弘子、白石真澄、中条潮、福井秀夫、本田桂子、松井道夫、米田雅子 各委員

（政府）中川副大臣

（事務局）浜野内閣府審議官、小島規制改革推進室長、関参事官、田島室参事、岩村企画官、池田企画官

4. 議題

答申案文決定

5. 議事録

○草刈議長 定刻でございます。第11回「規制改革会議」を開会したいと思います。

本日はお忙しい中、中川副大臣に御出席いただいております。岸田大臣は大変御努力をいただきましたが、時間的にどうにも都合がつかないということで、後で私から御報告に上がるということにしております。

今日は11名の委員の方に御出席をいただいておりますが、白石先生、福井先生と中条先生は若干遅れるということなので、お許しをいただきたいと思います。欠席は、有富、小田原、川上、松本の4委員でございます。

早速ですけれども、本日の議題に入らせていただきます。お手元にお配りしました第2次答申の案文をごらんいただきたいと思います。この分厚い皆様の成果というか、汗の結晶がここに全部書いてあるということです。本日は本案を正式な答申として、会議として決定をしたいと思いますので、皆様の御賛同をいただければと思いますが、よろしゅうございますか。

（「異議なし」と声あり）

○草刈議長

それでは、本案のとおり、答申を決定させていただきます。では、ここで、毎回御出席をいただいております中川副大臣から、お言葉をちょうだいできればと思います。

中川副大臣、どうぞお願いします。

○中川副大臣 ただいま、草刈議長を始め、委員の皆様の御努力の賜物である規制改革推進のための第2次答申をとりまとめいただきました。規制改革会議におかれましては、本年1月発足以来、5月には第1次答申を、更に本日ここに第2次答申をとりまとめられ、短い間に精力的な御審議を続けてこられました。この間、皆さん方の御苦勞に深く感謝を

申し上げたいと思います。

政府におきましては、本答申を踏まえ、本年度末に規制改革推進のための3か年計画を改定し、御提案いただいた具体的施策が着実かつ迅速に実行に移されるよう、しっかりと取り組んでまいり所存であります。

本日は所用により出席できませんでしたが、岸田大臣、西村政務官ともども、私どもも精いっぱい努力してまいります。最後に、皆様方の御苦勞に改めて心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

○草刈議長 副大臣、どうもありがとうございました。中川副大臣におかれましては、本答申のとりまとめに格段の御尽力を賜りましたことに、会議を代表して厚く御礼を申し上げます。

また、本日は先ほど申し上げましたように、所用で御出席いただいておりますが、岸田大臣、西村政務官におかれましては、多くの御支援をいただき、誠にありがとうございました。この場を借りて御礼を申し上げます。

当会議といたしましては、本答申の具体的施策が着実かつ迅速に実現されることを強く期待しておりますので、引き続きよろしく御指導のほど、お願いを申し上げます。

また、答申のとりまとめに当たって、委員の皆様方の御努力に対して、改めて御礼を申し上げます。

当面、2次答申というのはこういう形で終わりましたけれども、先ほど中川副大臣からお話しされました3月の規制改革3か年計画というのに向けて、まだタスクが多々残っているということでございます。引き続きよろしく願いいたします。

(報道関係者退室)

○草刈議長 それでは、今回の答申の決定に当たって、何か御発言のある方がおられましたら、最後にお願いをしたいと思います。

御発言がなさそうなので、それでは、米田委員から「もみじ月間」の状況について御報告をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

○米田委員 それでは、規制改革要望担当から御連絡申し上げます。「もみじ月間」で受け付けました全国規模の規制改革要望を504件いただきまして、現在、省庁からの1次回答に対する要望者からの再意見を受け付けているところでございます。

1月中旬には結果がまとまりますので、皆様にもお知らせさせていただきますけれども、そのとき、別途各タスクフォースで取り組む案件について御相談させていただきたいと思っております。

各委員におかれましては、答申が終わったばかりで大変お疲れだと思いますけれども、是非この「もみじ月間」で受け付けました要望につきましても、積極的にお取り組みいただき、1件でも多くの成果が上がりますよう、御協力、どうぞよろしく願いいたします。

○草刈議長 ありがとうございました。大どころをつかまえてやっつけるというところまでなかなかいかないような状況でもございますので、米田先生がやっつけてこられている地道

な案件も非常に大事な部分がありますので、是非皆さん、これもフォローアップの一種だと考えていただいて、よろしく御協力のほどお願いをいたします。

それでは、この辺で本日の会議は終了したいと思います。

政府内部における検討過程の情報ということで、これまで非公開にしていまいりました 10 月 29 日の 8 回目の会議の議事録、11 月 27 日の第 9 回、12 月 6 日の第 10 回の会議の資料と議事録、これについては本日の答申決定に合わせて、さかのぼって公表いたします。御承知おきをお願いいたします。

本答申につきましては、明日、福田総理にお時間をちょうだいしておりますので、お渡ししてまいります。先ほど申し上げましたように、本日、岸田大臣には御報告をしてくるつもりでございます。

この後、この第 1 共用会議室におきまして、本日の会議の様様について記者会見を行いますので、委員の皆様にも時間のある方は是非御参加をいただければと思います。

今日の会議は以上でございます。本当にどうも御苦勞様でした。よいお年をお迎えください。どうもありがとうございました。